



環境省

令和6年度 自然を活かす上質なツーリズム 人材育成・地域作り支援事業募集のお知らせ

National
Parks
of Japan



2024年9月

環境省 自然環境局

国立公園課 国立公園利用推進室

事務局

(公社) 日本環境教育フォーラム

(一社) 日本エコツーリズム協会

R6 自然を活かす上質なツーリズム人材育成・地域作り支援事業の概要①

交流人口を創出し、地域の環境・社会・経済課題の同時解決を目指す研修です!

<p>目的</p>	<p>本研修は、地域社会の持続的発展を目的として、自然を活かし、社会や経済の課題も同時に解決するような“地域が元気になる”上質なツーリズムの実現を目指す人材育成と地域作りを支援するもの。</p>
<p>募集期間</p>	<p>令和6年9月2日～10月15日</p>
<p>募集数</p>	<p>12地域程度（各地域2～4名のグループで応募）</p>
<p>研修概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 動画視聴による事前学習（11月中旬、延べ3時間程度） ✓ 研修講師によるオンライン事前相談（11月上中旬、1時間程度） ✓ 2泊3日集合研修（2024/11/26～28） 栃木県那須高原（会場：ホテルサンバレー他） ✓ 各地域への研修講師派遣（集合研修後） ✓ （希望する地域には）翌年度以降フォローアップ制度あり
<p>費用</p>	<p>研修受講は無料。集合研修宿泊費、食費等（36,500円程度）、那須までの往復旅費等の実費は参加者負担。</p>



集合研修における講義の様子



集合研修ではフィールドワークも実施



グループワークでディスカッション

R6 自然を活かす上質なツーリズム人材育成・地域作り支援事業の概要②

特色 1

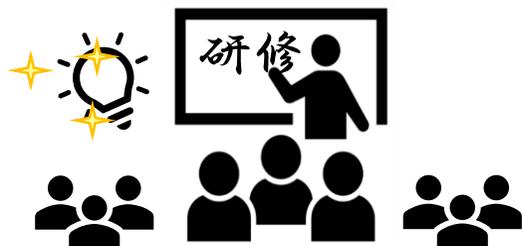
全国から集まった
参加者と共に
学び合う

特色 2

第一線で活躍
する講師陣

特色 3

チームで参加。
共に地域づくり
を担う仲間との
つながりを強化



■ 充実のカリキュラム（一部抜粋）

- ✓ 地域内の協力体制作りとコーディネーターの役割
- ✓ 地域の宝探しとストーリー、テーマ作り
- ✓ エコツーリズムによる観光地域作り
- ✓ インタープリテーション計画がもたらす効果
- ✓ デスティネーションマーケティングと地域ツーリズム
- ✓ 事業経営の実際

■ 研修後の行動につなげる

- ✓ 研修を通じて、地域で実践する取組を「行動計画」にまとめます
- ✓ 行動計画は、地域での実践の中で柔軟に改良し、発展させていくもの
※環境省との約束ではありません

■研修参加対象の方

- ✓ 地域における取組を面的に後押しするため、チームで参加していただきます
- ✓ 次のA～Cの異なる関係者により2～4名でチームを組んでご応募ください。チームを組む際、Aのカテゴリーの方は、必ず含めてください。

- A.自治体(都道府県、市区町村)、観光協会、DMO(C)、各種組合・協議会等所属の方
- B.ビジターセンター、自然系博物館、自然学校、観光施設、アクティビティ事業者、エコツアー事業者等のガイド、インタープリタースタッフレベルの方
- C.上記Bの管理者、経営者レベルの方

■フォローアップ

- ✓ 翌年度以降、希望する地域には、環境省費用で研修師(1名)を現地派遣
- ✓ 研修講義の成果として作成した行動計画のブラッシュアップ、地域関係者とのワークショップなどを支援



ご応募お待ちしております!

事前オンライン面談、集合研修、現地派遣 担当講師

江崎 貴久

(有)オズ 代表取締役/
海島遊民くらぶ

ガイド事業運営、
地域協議体等組織



鳥屋尾 健

(公財) キープ協会
環境教育事業部 事業部長

インタープリテーション
特に、施設運営、展示、
地域連携、人材育成、団体客対応等



松田 光輝

(株) 知床ネイチャー
オフィス 代表取締役

ガイドング、
ガイド事業運営、
地域協議体等組織



海津 ゆりえ

文教大学 国際学部
国際観光学科 教授

エコツーリズム論、
地域観光資源活用、
エコツーリズム推進協議会設立等



西村 仁志

広島修道大学
人間環境学部教授

インタープリテーション
特に地域連携、人材育成、
社会企業(ソーシャル・ビジネス)等



松本 毅

YNACクラシック
ガイドスタッフ

エコツーリズムガイドの
技術と担い手育成、
ガイド事業運営



木村 雄志

Activity Research 代表

WEBマーケティング全般、
オペレーション効率化、
ツアー価値や楽しさの言語化



府川 尚弘

INDIGO合同会社
ディレクター

インバウンド推進、地域連携、
デスティネーション
マーケティング



山崎 宏

(特非)ホールアース
自然学校 代表理事

インタープリテーション
特に施設運営、地域連携、
人材育成、団体客対応等



新谷 雅徳

(一社) エコロジック
代表理事

地域住民を巻き込んだ
インバウンドエコツアー開発、
インタープリテーションデザイン



古瀬 浩史

帝京科学大学 教授/
(一社)日本インタープリテーション協会
代表理事

自然公園や施設のインタープリテーション
全体計画とその手法、展示、
施設運営、人材育成



川嶋 直

(公社)日本環境教育
フォーラム 主席研究員

インタープリテーション関連
特にインタープリテーション
の手法、人材育成、研修設計など。



詳しくは、環境省ウェブサイト掲載の募集要項を御確認ください。
https://www.env.go.jp/press/press_03642.html



🔍 令和6年度上質なツーリズム